

(様式第1号別紙1—2)

介護職員養成研修課程カリキュラム表（生活援助従事者研修課程）

科(科目)名	内 容	実施計画	科目番号
(1)職務の理解 (2時間)	①多様なサービスの理解	① 職務の理解 <input type="checkbox"/> 介護職の仕事内容や働く現場の理解 1 多様なサービスの理解	(1)－①
	②介護職の仕事内容や働く現場の理解	2 介護の業務 3 キャリアパスと介護職員初任者研修 4 OJT・Off-JTを通じた学習の継続	(1)－②
(2)介護における尊厳の保持・自立支援 (6時間)	① 人権と尊厳を支える介護	① 人権と尊厳を支える介護 <input type="checkbox"/> 人権と尊厳の保持 1 人間の尊厳と自立 2 ノーマライゼーションの意義 3 個人の尊厳と法制度 <input type="checkbox"/> 人権擁護の基本視点 1 高齢者虐待 2 利用者の尊厳の保持	(2)－①
	②自立に向けた介護	② 自立に向けた介護 <input type="checkbox"/> 介護の基本視点 1 介護サービスの社会的役割 2 福祉理念と介護サービスの意義 3 サービス提供の基本視点 <input type="checkbox"/> 介護予防 1 あるべき主体的な生活 2 要介護状態の原因疾患 3 介護予防とは 4 介護予防活動の目標 5 介護予防活動を支える5つの考え方について	(2)－②
(3)介護の基本 (4時間)	①介護職の役割、専門性と多職種との連携	① 介護職の役割、専門性と多職種との連携 <input type="checkbox"/> 介護環境の特徴の理解 1 介護環境の理解 2 地域包括ケアの方向性 <input type="checkbox"/> 介護の専門性 1 専門職としての介護の視点 2 チームアプローチの実際 <input type="checkbox"/> 介護にかかわる職種 1 利用者を取り巻く多職種連携 2 多職種連携における役割分担	(3)－①
	②介護職の職業倫理	② 介護職の職業倫理 <input type="checkbox"/> 介護サービスの公共性と職業倫理 1 介護サービスの公共性 2 介護職としての倫理の必要性 <input type="checkbox"/> 利用者・家族に対する責任 1 利用者・家族との関係 2 利用者の自己決定の尊重 <input type="checkbox"/> 社会に対する責任 1 倫理と規範 2 規定されている倫理 3 日本介護福祉会倫理綱領	(3)－②

	<p>③介護における安全の確保とリスクマネジメント</p>	<p>③ 介護における安全の確保とリスクマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 介護における安全の確保</li> <li>1 サービス提供と安全管理体制</li> <li>2 事故の分類と実態</li> <li><input type="checkbox"/> 事故予防安全対策</li> <li>1 リスクマネジメント</li> <li>2 事故発生時の対応</li> <li><input type="checkbox"/> 感染対策のための基本的知識</li> <li>1 感染の原因と経路</li> <li>2 感染源の排除、感染経路の遮断</li> <li>3 感染症の治療</li> <li>4 スタンダード・プリコーション(標準予防策)</li> <li>5 手洗い</li> <li>6 手袋</li> <li>7 うがい</li> <li>8 マスク、エプロン</li> <li>9 洗浄と消毒</li> <li>10 環境整備</li> <li>11 入浴</li> <li>12 隔離</li> </ul>	(3)－③
	<p>④介護職の安全</p>	<p>④ 介護職の安全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 健康管理とストレスマネジメント</li> <li>1 介護職の健康管理</li> <li>2 身体的疲労</li> <li><input type="checkbox"/> 介護職の労働の権利と労働法</li> <li>1 権利と労働法</li> <li>2 介護職と労働法</li> <li>3 訪問介護員の労働時間として認められる業務</li> </ul>	(3)－④
<p>(4)介護・福祉サービスの理解と医療との連携  (3時間)</p>	<p>①介護保険制度</p>	<p>① 介護保険制度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 介護保険制度創設の背景、目的および動向</li> <li>1 介護保険制度創設の背景</li> <li>2 介護保険制度創設までの経緯</li> <li>3 介護保険制度施行後の状況</li> <li>4 介護保険制度の目的等</li> <li><input type="checkbox"/> 介護保険制度の仕組みの基本的理解</li> <li>1 介護保険制度の基本的仕組み</li> <li>2 保険給付とその種類</li> <li>3 要介護・要支援の認定の手順</li> <li>4 利用者負担</li> <li>5 地域支援事業等</li> <li><input type="checkbox"/> 制度を支える組織・団体の機能と役割、財源</li> <li>1 制度を支える組織・団体 ー全体の姿ー</li> <li>2 サービス提供事業者</li> <li>3 介護支援専門員</li> <li>4 介護サービス情報の公表</li> <li>5 国民健康保険団体連合会その他の組織</li> <li>6 介護保険事業計画</li> <li>7 介護保険財政</li> <li><input type="checkbox"/> ケアマネジメント</li> <li>1 介護保険制度におけるケアマネジメントとは</li> <li>2 居宅サービスに係るケアマネジメントのプロセス</li> </ul> <p>② 医療との連携とリハビリテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 医行為と介護</li> </ul>	(4)－①

		<ul style="list-style-type: none"> <li>1 医行為と非医行為の範囲</li> <li>2 医行為への介護者の対応</li> <li><input type="checkbox"/> 医療と介護の連携</li> <li>1 疾病構造の変化と高齢化</li> <li>2 介護サービスを利用する人から見た医療の現在</li> <li>3 ケアを提供する人から見た在宅医療の現在</li> <li>4 ケアにおける連携の特徴</li> <li>5 在宅ケアでの連携の例</li> <li>6 連携の要はコミュニケーション</li> <li>7 ケアにおける連携の工夫</li> </ul>	
	②医療との連携とリハビリテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>② 医療との連携とリハビリテーション</li> <li><input type="checkbox"/> リハビリテーション職種との連携</li> <li>1 リハビリテーションの理念と目的</li> <li>2 リハビリテーション医療の過程</li> </ul>	(4)－②
	③障害者総合支援制度およびその他制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 障害者総合支援制度およびその他制度</li> <li><input type="checkbox"/> 障害者福祉制度の理念</li> <li>1 障害者の自立の社会参加</li> <li>2 法制度の理念と障害の概念</li> <li><input type="checkbox"/> 障害者総合支援制度の仕組みの基礎的理解</li> <li>1 障害者総合支援法の概要</li> <li>2 障害者総合支援法の仕組み</li> <li><input type="checkbox"/> 個人の権利を守る制度の概要</li> <li>1 個人情報保護法</li> <li>2 成年後見制度</li> <li>3 日常生活自立支援事業</li> </ul>	(4)－③
(5)介護におけるコミュニケーション技術 (6時間)	①介護におけるコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 介護におけるコミュニケーション</li> <li><input type="checkbox"/> 介護におけるコミュニケーションの技法</li> <li>1 生活場面におけるコミュニケーション</li> <li>2 相談援助技術の重要性</li> <li><input type="checkbox"/> 利用者・家族とのコミュニケーションの実際</li> <li>1 利用者の心理とコミュニケーション</li> <li>2 家族とのコミュニケーション</li> <li><input type="checkbox"/> 利用者の状況・状態に応じたコミュニケーション技術の実際</li> <li>1 言語・視覚、聴覚障害者とのコミュニケーション</li> <li>2 失語症・構音障害者とのコミュニケーション</li> <li>3 認知症に応じたコミュニケーション技術</li> </ul>	(5)－①
	②介護におけるチームのコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>② 介護におけるチームのコミュニケーション</li> <li><input type="checkbox"/> 観察、記録、情報伝達</li> <li>1 チームアプローチのルーツ</li> <li>2 チームアプローチの効果と意義</li> <li>3 介護職と記録</li> <li>4 報告・連絡・相談</li> <li><input type="checkbox"/> コミュニケーションをうながす環境</li> <li>1 共感的理解とコミュニケーション</li> <li>2 情報の共有とチーム内コミュニケーション</li> </ul>	(5)－②
(6)老化と認知症の理解 (9時間)	①老化に伴うこころとからだの変化と日常	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 老化に伴うこころとからだの変化と日常</li> <li><input type="checkbox"/> 老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴</li> <li>1 感覚・知覚の変化</li> <li>2 注意力の変化と反応の変化</li> <li>3 記憶の変化</li> <li>4 知能の変化</li> <li>5 感情の変化</li> </ul>	(6)－①

	<p>6 性格の変化</p> <p><input type="checkbox"/> 老化に伴うからだの変化と日常</p> <p>1 加齢の生理学</p>	
②高齢者と健康	<p>② 高齢者と健康</p> <p><input type="checkbox"/> 高齢者の疾病と生活上の留意点</p> <p>1 身体的・精神的機能の変化と病気、日常生活への影響</p> <p>2 おもな症状とチェックポイント</p> <p><input type="checkbox"/> 高齢者に多い病気とその日常生活上の留意点</p> <p>1 生活習慣病とメタボリックシンドローム</p> <p>2 高血圧と糖尿病</p> <p>3 循環器系の病気(循環器障害)</p> <p>4 呼吸器の病気</p> <p>5 消化器の病気</p> <p>6 代謝・内分泌の病気</p> <p>7 脳血管系の病気</p> <p>8 運動器の病気</p> <p>9 アレルギー・膠原病・免疫の病気</p> <p>10 血液の病気</p> <p>11 腎臓・泌尿器の病気</p> <p>12 こころの病気</p> <p>13 眼の病気</p> <p>14 耳・鼻・喉の病気</p> <p>15 皮膚の病気</p> <p>16 歯・口腔・顎の病気</p> <p>17 感染による病気</p> <p>18 介護保険の特定疾病</p>	(6)－②
①認知症を取り巻く状況	<p>① 認知症を取り巻く状況</p> <p><input type="checkbox"/> 認知症ケアの理念</p> <p>1 認知症介護の基本原則</p> <p>2 最新の認知症ケア</p>	(6)－③
②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	<p>② 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理</p> <p><input type="checkbox"/> 認知症の概念</p> <p>1 認知症とはなにか</p> <p>2 もの忘れと認知症との違い</p> <p>3 認知症の初期症状</p> <p>4 認知症の診察と診断</p> <p><input type="checkbox"/> 認知症の原因疾患とその病態</p> <p>1 認知症の種類と原因</p> <p>2 アルツハイマー型認知症</p> <p>3 血管性認知症</p> <p>4 レビー小体型認知症</p> <p>5 前頭側頭型認知症</p> <p>6 その他の認知症</p> <p><input type="checkbox"/> 原因疾患別のケアのポイントと健康管理</p> <p>1 認知症の中核症状</p> <p>2 認知症の行動・心理症状(BPSD)</p> <p>3 中核症状の薬物療法</p> <p>4 行動・心理症状の薬物療法</p>	(6)－④
③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	<p>③ 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活</p> <p><input type="checkbox"/> 認知症の人の生活障害、心理・行動の特徴</p> <p>1 行動・心理症状の具体的対応</p> <p><input type="checkbox"/> 認知症の利用者への対応</p>	(6)－⑤

		<ul style="list-style-type: none"> <li>1 日常生活支援の基本的対応</li> <li>2 環境整備と基本的対応</li> <li>3 心理学的援助方法論</li> </ul>	
	④家族への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 家族への支援</li> <li><input type="checkbox"/> 認知症家族介護者の現状の理解</li> <li>1 家族介護者の介護負担</li> <li>2 認知症のケアとは</li> <li>3 家族介護者のできること</li> <li><input type="checkbox"/> 認知症をもつ人の声、そして家族の声</li> <li>1 「認知症と共に生きる私」の声を心を澄ませて聞いてください…</li> <li>2 当事者や介護家族の思いに見る諸相</li> <li>3 認知症との出会い、その支援について…</li> <li>4 介護者をめぐる“3つの修羅”</li> <li>5 家族の願い</li> <li>6 在宅介護者への休息と癒しと、そして安全を… -レスパイトケアの充実を願って-</li> </ul>	(6)－⑥
(7)障害の理解 (3時間)	①障害の基礎的理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 障害の基礎的理解</li> <li><input type="checkbox"/> 障害の概念とICF</li> <li>1 障害とは</li> <li>2 障害の構造</li> <li>3 障害の受容</li> <li><input type="checkbox"/> 障害者福祉の基本理念</li> <li>1 ノーマライゼーションの概念</li> <li>2 リハビリテーションとは</li> <li>3 インクルージョンとは</li> </ul>	(7)－①
	②障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>② 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識</li> <li><input type="checkbox"/> 身体障害</li> <li>1 視覚障害</li> <li>2 聴覚障害</li> <li>3 平衡機能障害</li> <li>4 音声障害・言語障害</li> <li>5 咀嚼障害</li> <li>6 肢体不自由</li> <li>7 内部障害</li> <li><input type="checkbox"/> 知的障害</li> <li>1 知的障害者の生活上の困難</li> <li>2 知的障害者の心理と行動特徴</li> <li>3 知的障害者の支援</li> <li><input type="checkbox"/> 精神障害</li> <li>1 精神疾患</li> <li>2 高次脳機能障害</li> <li>3 発達障害</li> <li><input type="checkbox"/> 難病</li> <li>1 難病とはどのような病気か</li> <li>2 難病の特徴</li> <li>3 おもな難病</li> <li>4 難病患者の生活上の障害</li> <li>5 難病患者の心理の実際</li> <li>6 難病の治療について</li> </ul>	(7)－②

	③家族の心理、かかわり支援の理解	③ 家族の心理、かかわり支援の理解 □ 家族への支援 1 障害の理解・障害の受容支援 2 障害の受容の理解	(7)－③
(8) ことごとからだのしくみと生活支援技術  (24時間)	【ア 基本知識の学習 (6.5時間)】		
	①介護の基本的な考え方	① 介護の基本的な考え方 □ 介護の基本的な考え方 1 理論と法的根拠に基づく介護 2 基本的な介護技術の原則 3 介護保険制度下の介護サービス □ 重度化防止の視点 1 予防重視型システムの全体像 2 介護予防を重視する背景 3 介護予防プログラム	(8)－①
	②介護に関するところのしくみの基礎的理解	② 介護に関するところのしくみの基礎的理解 □ 高齢者の心理 1 加齢に伴う変化とその心理 2 高齢期のパーソナリティと適応 □ 自己実現と生きがいづくり 1 高齢期の喪失体験 2 自己概念と生きがい 3 生きがいとはなにか 4 生きがいづくり支援 5 感情と意欲の基礎知識	(8)－②
	③介護に関するからだのしくみの基礎的理解	③ 介護に関するからだのしくみの基礎的理解 □ 人体の名称とはたらき 1 人体各部の名称 2 人体各部のはたらき 3 骨・関節・筋に関する基礎知識 □ 運動動作に関する基礎知識 1 身体の動きの基本 (基本動作) 2 ボディメカニクスの原則と介護への活用 □ 神経系に関するからだのしくみ 1 中枢神経系と体性神経に関する基礎知識 1 中枢神経系 2 末梢神経系 □ バイタルチェック 1 脈拍・心拍 2 血圧 3 体温 4 呼吸	(8)－③
	【イ 生活支援技術の講義・演習 (14.5時間)】		
④生活と家事	④ 生活と家事 □ 家事と生活の理解 1 家事援助の必要性と目的 2 信頼関係の構築と秘密保持 3 利用者の価値観に合わせた生活 □ 家事援助に関する基礎知識と生活支援 1 調理 2 掃除 3 洗濯 4 被服の補修	(8)－④	

<p>⑤ 快適な居住環境整備と介護</p>	<p>⑤ 快適な居住環境整備と介護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 住環境整備</li> <li>1 住宅の役割と機能</li> <li>2 家庭内に多い事故</li> <li>3 高齢者・障害者にとって快適な住まい</li> <li>4 住宅の汚れ掃除</li> <li><input type="checkbox"/> 福祉用具の活用</li> <li>1 福祉用具の活用にあたって</li> <li>2 福祉用具とその活用方法</li> </ul>	<p>(8)－⑤</p>
<p>⑥ 移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p>	<p>⑦ 移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 体位・姿勢の基礎知識</li> <li>1 体位・姿勢のもつ意味</li> <li>2 体位・姿勢介護</li> <li>3 褥瘡の予防</li> <li><input type="checkbox"/> 移乗の介護</li> <li>1 移乗のもつ意味</li> <li>2 移乗の介護</li> <li><input type="checkbox"/> 車いすでの移動の介護</li> <li>1 車いす移動のもつ意味</li> <li>2 車いす移動の介護</li> <li><input type="checkbox"/> 移動の介護</li> <li>1 移動のもつ意味</li> <li>2 外出の介護（移動介助）</li> <li>3 肢体不自由者の歩行介助</li> <li>4 視覚障害者の歩行の介助</li> </ul>	<p>(8)－⑥</p>
<p>⑦ 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p>	<p>⑧ 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 食事に関する基礎知識</li> <li>1 食事をする意味</li> <li>2 食事の生理的な仕組み</li> <li><input type="checkbox"/> 食事の介護</li> <li><input type="checkbox"/> 口腔ケアの支援技術</li> <li>1 口腔ケアの意義</li> <li>2 口腔の仕組みとはたらき</li> <li>3 口腔ケアの基本</li> <li>4 口腔ケアの実際</li> </ul>	<p>(8)－⑦</p>
<p>⑧ 睡眠に関したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p>	<p>⑩ 睡眠に関したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 睡眠に関する基礎知識</li> <li>1 睡眠の意味</li> <li>2 睡眠の仕組み</li> <li>3 睡眠の状態と睡眠障害の原因把握</li> <li><input type="checkbox"/> 睡眠の介護</li> <li>1 安眠への支援と安眠のための介護の工夫</li> <li>2 寝具の整え方のもつ意味</li> <li>3 寝具の整え方の介護</li> </ul>	<p>(8)－⑧</p>
<p>⑨ 死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護</p>	<p>⑫ 死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 終末期ケアに関する基礎知識</li> <li>1 終末期に関する基礎知識</li> <li>2 終末期のところとからだのしくみ ー変化と対応ー</li> <li><input type="checkbox"/> 終末期ケア</li> </ul>	<p>(8)－⑨</p>

		1 緩和ケア 2 家族へのケア <input type="checkbox"/> 看取りの介護 1 看取り介護の意義・目的 2 看取りの目的 3 看取り介護の目標と介護従事者の基本的態度 4 介護の役割と医療職との連携	
<b>【ウ 生活支援技術演習 (3時間)】</b>			
	⑬介護過程の基礎的理解	⑬ 介護過程の基礎的理解 <input type="checkbox"/> 介護過程の基礎的理解 1 介護過程の目的・意義 2 介護過程の展開 3 介護過程とチームアプローチ 4 チームアプローチにおける介護職の位置づけ <input type="checkbox"/> 介護過程の展開 1 認知機能の低下からおこる不安感を防止し、日常生活を取り戻した事例 2 なじみのヘルパーとのかかわりで「自立」につながった事例	(8)－⑩
	こころとからだのしくみと生活支援技術にかかる確認評価	確認評価	(8)
(10)振り返り (2時間)	① 振り返り	① 振り返り <input type="checkbox"/> 学習到達度の振り返り	(9)－①
	②就業への備えと研修修了後における継続的な研修	② 就業への備えと研修終了後における継続的な研修 <input type="checkbox"/> 質の向上と人材育成 1 介護人材の将来見通し 2 国の取り組み 3 キャリアパスの全体像 <input type="checkbox"/> 事業所等における事例に学ぶ 1 専門職としての心構え 2 事業所等におけるOJT 3 継続した学習の必要性 4 介護保険制度の期待に応えるために	(9)－②
修了評価	(講義及び演習)	評価基準 A…90点以上、B…80点から89点、C…70点から79点、D…70点未満は不合格。 欠席及び修了評価が評価基準に満たない場合、補講・再評価を受けることができる(有料)	

※1 実施計画欄に、申請者が実施する研修内容を記載すること。

※2 実習を実施するにあたっては、本要綱「14 実習」の内容に留意すること。